

【SDGs イベントin大阪】

第2回「こどもフードエシカルマスター講座」

2021年12月12日、大阪市で第2回「こどもフードエシカルマスター講座」を実施しました。本イベントは体験学習を通して食品の流通のしくみや食品ロス、エシカル消費について学ぶものです。コンビニの店員さんになりきり商品陳列の体験をしたり、食品流通に関するクイズに挑戦したりと、食に関する体験型のプログラムで学びを提供するイベントでした。



コンビニの店員体験 商品陳列の工夫



国分グループ本社様 食品の栄養講座



「エシカルマスター」の終了証を授与



参加者で記念撮影

【開催概要】

日時：2021年12月12日(日)13:30～16:00
 場所：西淀川マルモット区民ホール
 主催：サステイナブルフードチェーン協議会
 運営：こどもスマイリング・プロジェクト実行委員会
 (株式会社オズマピーアール、一般社団法人サステイナブル
 フードチェーン協議会、NPO法人 Deep People)
 助成：公益財団法人 日本財団
 協力：国分グループ本社株式会社
 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 参加：西淀川区内の子どもの居場所活動
 団体に通う小学生・中学生の24名

【参加者の声】

こども達は感想だけでなく、次のアクションを宣言する様子が印象的でした。

- ・とても楽しかった！ごはんは残さず食べる
- ・バランスの良いごはんを食べる！
- ・てまえどりを実践していく！

子どもの居場所活動団体 NPO法人西淀川子どもセンターにもお喜びいただきました。

- ・こうした体験等の機会はとても大切。
- ・食品寄贈や体験の機会の提供などとてもありがたい。

関連情報

- ・こどもスマイリングプロジェクト：<https://www.k-smile-ring.jp/>
- ・イベントリリース：<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000007.000053407.html>



【SDGs イベントin岡山】 「瀬戸内海 海ごみフォーラムinおかやま」に参加！

2021年12月19日、岡山県主催で瀬戸内海の家ごみ問題を考えるフォーラムが開催され、海の保全活動に取り組む高校生ら約170人が参加しました。

当日は、海ごみ問題に取り組む日本財団の塩入研究員より、日本財団や瀬戸内海に面する4県が連携し取り組む「瀬戸内オーシャンズX」による海ごみの流出ルートに関する調査報告や、九州大大学院の清野准教授より「海ごみ問題解決に向けた社会変革」と題して、企業連携や研究活動等の紹介が行われました。



塩入様のご講演



様々な立場からの事例報告会

また地域の活動紹介として、地域の街中や川、海などの清掃活動に熱心に取り組む町内会や漁師の方々、高校生の取り組み事例の報告も実施され、当社も「ペットボトル回収事業」の取り組みをご紹介させていただきました。



高校生たちの海ごみ対策活動紹介



ペットボトル回収機イメージ

【開催概要】

- 日時 : 2021年12月19日(日) 13:30~16:30
 場所 : さん太ホール(岡山県岡山市)、Zoom
 参加者 : 約160名
 主催 : 岡山県 企画・運営 (公財)水島地域環境再生財団
 協力 : 兵庫県、広島県、山口県、徳島県、愛媛県、海洋ごみゼロプロジェクト
 岡山実行委員会
 後援 : 瀬戸内オーシャンズX推進協議会、環境省中国四国地方環境事務所、岡山県教育委員会



関連情報

- 瀬戸内オーシャンズX : <https://setouchi-oceansx.jp/>
- 水島地域環境再生財団 : <https://www.mizushima-f.or.jp/mt/2021/12/-in-1.html>

